

生産動向について（平成20年8月：「鉱工業指数」）

平成20年8月の鉱工業指数

基準年を100とする

1 生産

季節調整済指数は102.9で前月比7.5%減となりました。（原指数93.4、前年同月比4.3%減）

業種別にみると、非鉄金属工業や鉱業など3業種が上昇しました。

また、輸送機械工業や食料品・たばこ工業など15業種が下落しました。

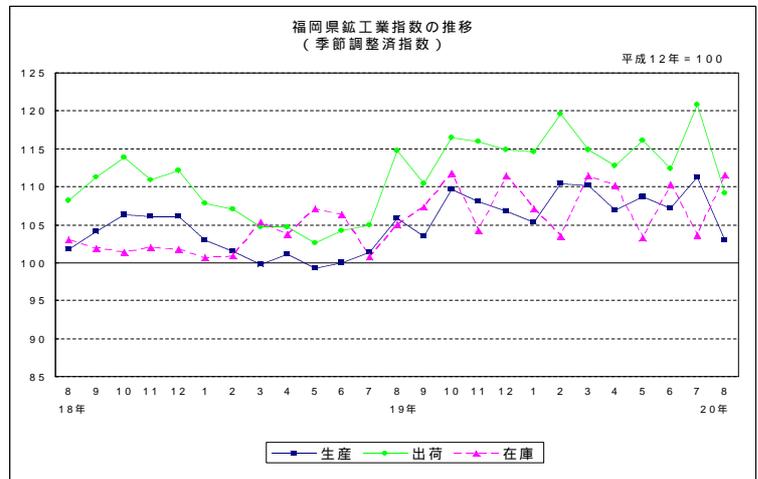
		季節調整済指数		原指数		基準年
			前月比(%)		前年同月比(%)	
福岡県	生産	102.9	7.5	93.4	4.3	平成12年
	出荷	109.1	9.7	96.0	6.9	12年
	在庫	111.5	7.6	113.0	5.6	年
九州	生産	108.0	3.1	101.3	5.2	平成17年
	出荷	106.7	5.0	98.2	7.9	17年
	在庫	109.9	4.1	111.1	9.0	年
全国	生産	104.5	3.5	95.8	6.9	平成17年
	出荷	104.8	3.8	96.2	6.9	17年
	在庫	105.6	0.2	106.6	1.8	年

2 出荷

季節調整済指数は109.1で、前月比9.7%減となりました。（原指数96.0、前年同月比6.9%減）

業種別にみると、非鉄金属工業やゴム製品工業など5業種が上昇しました。

また、輸送機械工業や食料品・たばこ工業など13業種が下落しました。

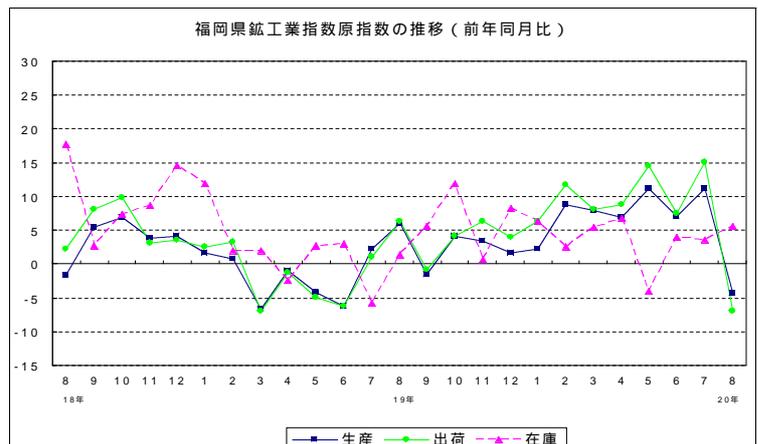


3 在庫

季節調整済指数は111.5で、前月比7.6%増となりました。（原指数113.0、前年同月比5.6%増）

業種別にみると、輸送機械工業や一般機械工業など12業種が上昇しました。

また、鉱業やゴム製品工業など6業種が下落しました。



3.5 主要9業種の動向【生産】

業種	前月比(%)	前年同月比(%)	上昇または下落に寄与した主な品目(前月比)
鉄鋼	3.6	8.4	冷延広幅帯鋼、鋼帯、鋼半製品
金属製品	2.0	25.1	その他の建設用鉄構物、ドラム缶、スチールシャッタ
一般機械	1.8	4.0	自動立体倉庫装置、バルブコック、シヨベル系掘削機械
電気機械	6.8	0.9	変圧器、電力変換装置、サーボモータ
電子・デバイス	0.1	13.3	計数回路
輸送機械	14.0	13.2	普通自動車、鋼船、自動車部品
窯業・土石製品	2.0	3.9	ファインセラミックス、ほうろう鉄器、衛生用陶磁器
化学	1.8	10.2	触媒、ポリアミド系樹脂成形材料、ポリカーボネート
食料品・たばこ	5.0	4.7	焼酎、清涼飲料、植物油脂
総合	7.5	4.3	-

ウェイト・・・平成12年における、生産活動全体を10000とした場合の各業種の規模を付加価値額の割合で表したものの。